

中仙道 東片 飛脚便 第1便

向丘一丁目中町会ニュース 平成 15 年 月 日発行 総務部

新会長就任挨拶

お引き受けした以上は精一杯一層のご協力を

会長 中島幸夫

この度、十五年度総会において藤生千代吉前会長の後任として選出されました。

二百世帯余りの町会を代表し総括するという重責を遂行できるか不安ですが(お引き受けした以上)精一杯頑張つてまいる所存であります。

町内会並びに地域との

町会報『飛脚便』(仮称)の発行に際して

本年度の事業計画に基づき、町会報を発行していくことにしました。会報を通じ、ともすればなおざりにされ勝ちな町会の運営状況、町会費のつかい道についての報告や諸行事の予定・内容についての連絡等々を出来る限り正確、迅速に果たしていくことにします。また、町会の皆様からのご意見、ご要望を積極的に取り上げ、町会運営に反映させていくことにします。そうした情報公開(ディスクローズ)を通じて町会と皆様との間の距離を縮め、風通しのよい町会、信頼で結ばれた町会づくりを進めていく一助としてまいりたく存じます。

「継続は力」の訓えのとおり、定期に発行を続けていくことを大切に努力をいたします。そのためにも皆様のご支援が不可欠です。どうぞ、ご理解、ご協力をくださいますようお願い申し上げます。

なお、当座、会報の名称を中仙道東片『飛脚便』としていますが、正式名称は、別途皆様から公募するなどの方法をとって決めたいと存じます。行くゆくは、通り一遍の記事だけでなく、皆様からの声・趣味や町の歴史等もご紹介し、楽しく親しみのもてる会報にしていきたいと思います。
(担当：総務部会一同)

交わりのなかで、親睦、助け合い、明るい親しみやすい町会として成長していけることを願っています。

少子・高齢化、不景気

等々町会運営に対する風当たりが強く感じられる昨今ですが、円滑な運営は人の「和」であります。

新役員とも町会の方々とも「和」をもって明るく住みよい町づくり推進してまいりたいと思っております。

幸い、今年度から会報の発行が総意をもって議決されました。皆様の暖かいご協力とご支援を心からお願ひ申し上げます。

前会長退任挨拶

一致団結しての住みよい町づくりを

会長 藤生千代吉

この度、町会長退任に当たり一筆をということ

願いますと、昭和二十四年駒込東片町時代より町会の皆様とはご厚誼をいただいております。いつの間にか二代目の皆様に変わ

任の挨拶とさせていただきます。

つてしまいました。時代の流れは早いもので、その頃村瀬会長のもと、皆様のお父さんとともに、私も町会の一員として微力を注いでまいりました。私見ではありますが、村瀬会長は人間相互の尊重と培われた良識の持ち主で深い人間味のある方でした。次いで、故水上会長の時代に変わり、現行役員の方々とともに長期にわたって水上という大黒柱を中心に平穩な時代が流れました。これも偏に皆様のご協力の賜と思っております。本当に有難うございました。その水上会長も病に勝てず会長としての業務が困難となり、当時副会長の私が代理して業務を受け継ぎました。心身ともに力不足、任期中は皆様のご理解とご協力によりどうにか任期中を満了できましたこと、厚くお礼申し上げます。

我が中町会も今年度より新しく中島会長のものと発足しましたこと、心からお喜び申し上げます。新聞紙上、テレ

ビ映像にみる昨今の世相の乱れは嘆かわしいものがあります。「礼節も程遠く昔の言葉となりました。大人から青少年に至るまで眼をそむけるばかりの世の中、こんな時こそ我が町会も率先して青少年の育成に力を注ぎ、一致団結して町づくりができるよう、若い皆さん頑張ってくださいませよう。念願いたします。『年寄りの冷や水』でしょうか。

平成十五年度総会報告

五月十日・寿会館 出席二十六名、委任状一〇通。平成十四年度決算報告案、十五年度事業計画案、同予算案を承認、左記の方々を今年度の役員として選出しました(敬称略)。

町会長	中島 幸夫
副町会長	岸 紀代治
同	大口 信治
同	中島 篤博
同	国光 朋子
相談役	藤生 千代吉
同	大口 千代
同	堀越 京子

監査役 北村 治夫
同 富里 輝雄

各部部長・副部長

会計部 部長 国光 朋子

文化部 部長 未定

青少年部 部長 水野 俊一

婦人部 部長 菅原 かほる

厚生部 部長 柴田 美恵子

防犯部 部長 今井 健二

防犯部 部長 西村 裕陽

防犯部 部長 石原 文爾

祭事部 部長 柴田 誠一

総務部 部長 奥村 健二郎

同 部長 立島 義彬

同 部長 大川 信治

同 部長 福島 伸孝

同 部長 水野 修一

同 部長 柴田 誠一

班長

第一班 松本 正二

第二班 国光 隆明

第三班 坂本 恒夫

第四班 梶間 秀明

第五班 藁科 博崇

第六班 海老原 尚

同 川島 小太郎

第七班 石井 愼二郎

第八班 柴田 誠一

第九班 玉井 信

第十班 柿原 浩太

第十一班 岡本 靖一

第十二班 荒井 友美

第十三班 栗田 裕行

以上、役員の方々は二年間、班長の方々は一年間ご協力を下さいますようお願い申し上げます。

文京区 関連組織担当役員

十二町会災害時連絡委員 今井健二・中島篤博・西村裕陽

十二町会青年婦人協議会 国光朋子・佐藤紀子・橋本一夫

青少年地区対策委員 小林進 橋本一夫・柴田恵美子・国光朋子
防火婦人部 中島

渥子・岸弘子・北村聖子

交通青年部 岸紀代治・柴田誠一・大口信治

防犯活動推進員 (旧防犯連絡所) 小野昭利・大口勇夫・指田淑子・斉藤秀子・柴田誠一・梨本清司・花岡和子・中島幸夫・北村治夫・藤生千代吉・今井健二・石原文爾・奥村健一郎

その他 町内外諸活動協力

文京区資源リサイクル活動
本郷消防団第三分団協力
根津神社町総代協力
交通安全週間協力
その他

役員会内組織

防炎会議議長 町会長
防炎計画作成委員会
委員長 中島篤博
災害対策組織 本

部 本部長 町会長

総務部会 総務部員 三名・石原文爾・橋本一夫

藤生前会長と柵沢前婦人部長に感謝状贈呈

去る七月五日、大安心のよき日に前会長藤生千代吉殿と前婦人部長の柵沢玉喜殿のお二方に永年のご貢献に謝し、薄謝を添えて感謝状を贈呈しました。

当面の行事計画(八月、九月)

六中プール開放 八月九日(土)～十日(日)
金魚つり大会 八月二十四日(日) 一誠寮横通り 四時三十分～
合同防災訓練 九月七日(日) 駒本小学校
詳細は追って連絡

敬老の日 九月十五日(月) 祝日 お祝い品の贈呈

秋の交通安全週間 九月二十一日(日)～三十日(水)

中町会の会員数 二百一十世帯に

五月十日現在、私たちの中町会の加入世帯総数は、二百一十世帯となっております。これは住民登録による中町会総世帯数二百八十世帯の約七割に当たります。

新規に入会されてきた方々をはじめ未加入の方々に町会をいっそう理解していただくよう努めるとともに町会員の拡大を図っていくことにします。

ボランティア保険 発効

七日午後四時から一年間、町会活動やボランティア活動中に起きた賠償責任事故や指導者自身の障害事故に対し、無料(区が負担)の保険が発効しました。なお、詳しくは五月二十五日付けの区報『ぶんきょう』をご覧ください。

高齢者の交通事故 連続して発生、ご注意を

本郷通りでは今年に入り、二件の死亡事故

が発生しました。一件目は三月十五日の午後七時すぎ追分の横断歩道でお年寄りが車にはねられて亡くなりました。二件目は六月二十九日午後九時前、蓬萊町の交差点で駒込方面から直進してきたバイクが東大方面から日本医大方向に右折した高齢者の運転する乗用車に衝突し、バイクを運転していた方が亡くなりました。